



# LiveOn 招待機能マニュアル

## — 招待される側 (PCアプリ版) —

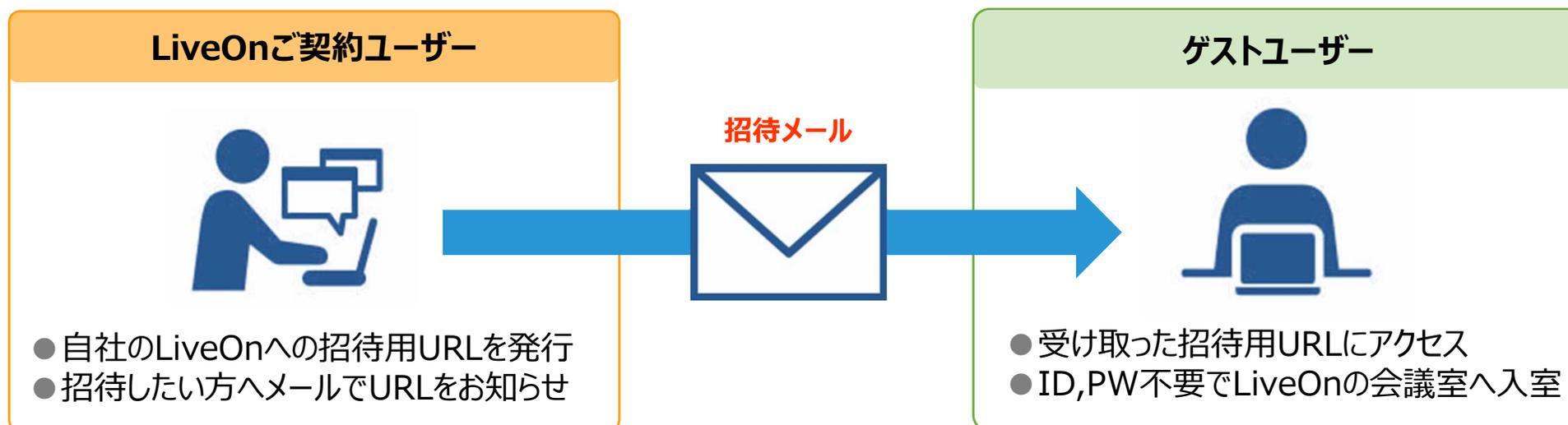
---



ジャパンメディアシステム株式会社  
JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp

「招待機能」とは、LiveOnを契約をしていない(ユーザーIDを保有していない)方をLiveOn上での会議などに招待できる機能です。  
取引先などからLiveOnの招待用URLを受け取った方は、そのURLにアクセスすることでLiveOnでの会議やセミナーなどに参加できます。

## ■ ご利用イメージ



### Point

- 取引先などの社外の方とLiveOn上で打ち合わせが可能
- 自社のID,PWを教えることなくLiveOnへの招待が可能なので、セキュリティ面もで安心
- ID,PWの入力、会議室選択というステップが不要で、誰でも簡単に接続

※注意点：招待機能をご利用の場合でも、契約しているライセンス数を超えての入室はできません。

## ■ LiveOnへの接続・インストール方法

招待用URLを受け取った方は、そのURLをクリックすることでLiveOnに接続することができます。LiveOnのご契約やID,PWの入力は不要です。

LiveOnでは、LiveOnのアプリケーション(DownloaderおよびLiveOnクライアント)をPCにインストールして利用する「**アプリ版**」と、インストール不要でブラウザ上で利用する「**ブラウザ版**」があります。本マニュアルは「アプリ版」LiveOnの操作マニュアルです。

※「アプリ版」LiveOnでは、初回接続時のみ、PCではLiveOnインストーラー、スマートフォン・タブレット端末ではLiveOnアプリのダウンロードが必要となります。

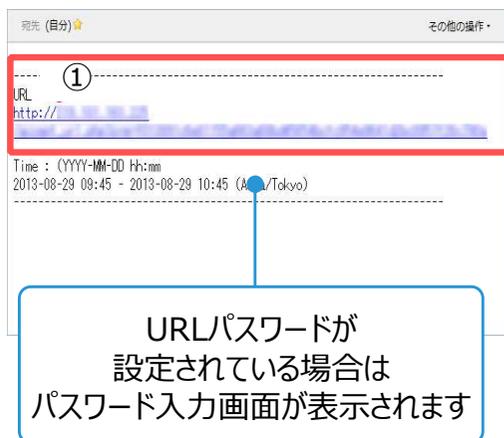
### (1) 招待用URLをクリックし、ログイン画面へアクセス

#### ① 招待用URLをクリックします。

※メールのURLからうまくアクセスできない場合は、URLをブラウザに直接貼り付けてください。

※QRコードが添付されている場合は、QRコードの読み取りでも接続が可能です。

#### ② 画面右上に表示されている「初めての方はこちらから」より、LiveOnのインストールを行います。インストール手順をクリックし、インストール手順の案内ページを開きます。



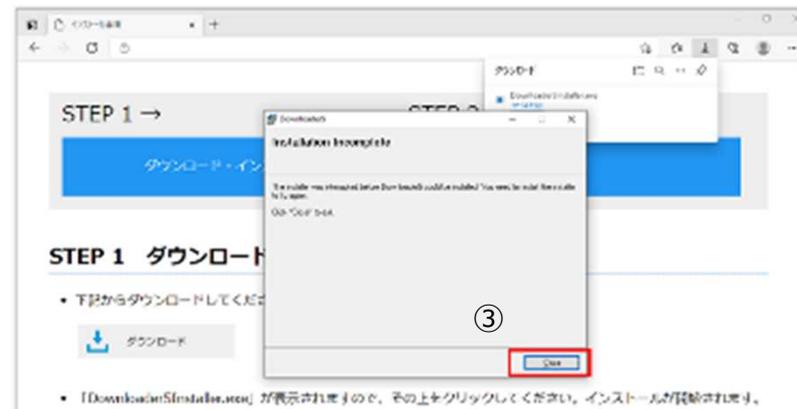
次ページへ

## (2) ダウンロード・インストール(※初回入室時のみ)

- ①インストール手順ページにある「ダウンロード」ボタンをクリックします。
- ②「Downloader5Installer.exe」が表示されますので、その上をクリックしてください。インストールが開始されます。
- ③インストールが終了したら、「Close」ボタンをクリックしてウィンドウを閉じてください。

• 下記からダウンロードしてください

- ①  ダウンロード

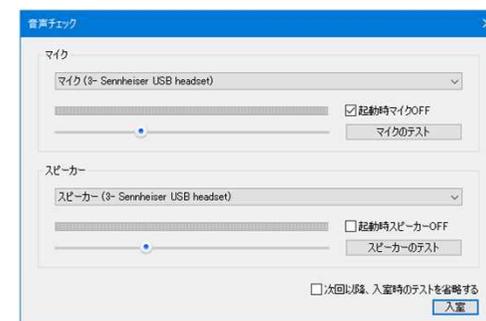


## (3) ログイン・会議室入室

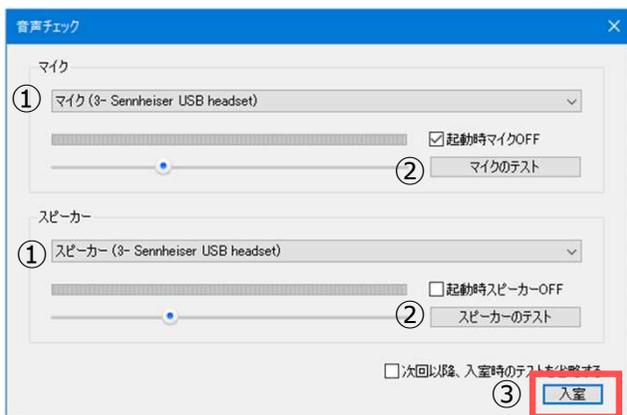
- ④インストール完了後、元の画面に戻り、名前を入力し、「アプリでログイン」をクリックします。
- ⑤初回入室時はプログラムのダウンロードが開始され、終了すると会議室入室前の「音声チェック」画面が表示されます。



URLパスワードが  
設定されている場合は  
パスワード入力画面が表示されます



## ■ 「音声チェック」画面にて接続している音響機器の接続確認を行います。



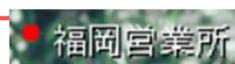
会議室入室前に、「音声チェック画面」が表示されます。

- ① 接続している音声機器のデバイス名が表示されていない場合、プルダウンから選択します。
- ② 「マイクのテスト」：音を発した際に赤いゲージが反応しているかご確認ください。  
「スピーカーのテスト」：クリック後、ベルの音が聞こえるかご確認ください。  
※必要に応じて、「起動時マイクOFF」「起動時スピーカーOFF」にチェックを入れます。
- ③ 問題なく音声の入出力ができていることが確認できれば、「入室」ボタンをクリックします。

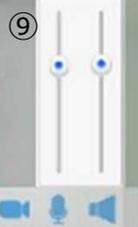
## ■ 自己映像の各ボタン・機能について

会議室入室後、自己映像は一番左側に表示されます。

- マイクのON/OFFは⑥、音量調整は⑨のボタンで行うことができます。※機器の変更やエコーキャンセラの設定などは、次ページの環境設定画面より行うことができます。
- カメラの切り替えは③のボタンで行うことができます。※画質変更などは、次ページの環境設定画面より行うことができます。



① ②



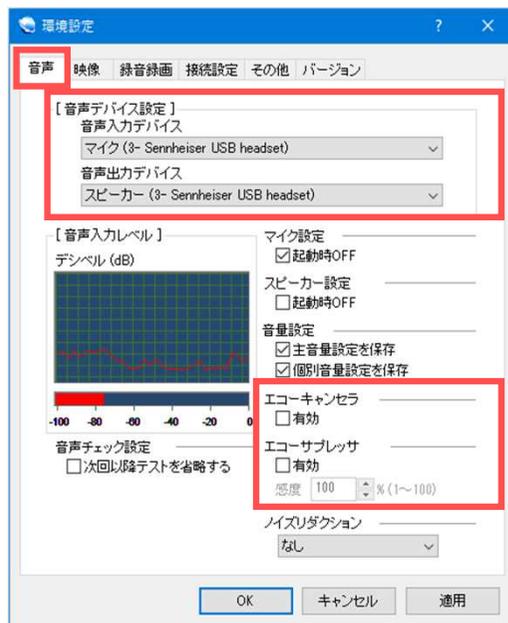
- ① 議長権の有無を表します。赤：議長権保有 青：議長権なし
- ② 名前：ログイン時に入力した名前が表示されます。
- ③ カメラ切り替えボタン：  
カメラを複数接続している場合、クリックでカメラの切り替えが行えます。
- ④ デジタルズームボタン：  
自己映像のズームイン・アウト、上下左右への移動などが行えます。

- ⑤ カメラボタン：カメラのON/OFF
- ⑥ マイクボタン：マイクON/OFF、音量調整
- ⑦ スピーカーボタン：スピーカーON/OFF、音量調整
- ⑧ 録音録画ボタン：録音録画が行えます。



⑨ 音量調整バー  
(マイク・スピーカー)

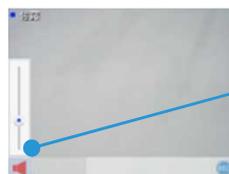
## ■ 音声・映像の各種設定について (環境設定画面)



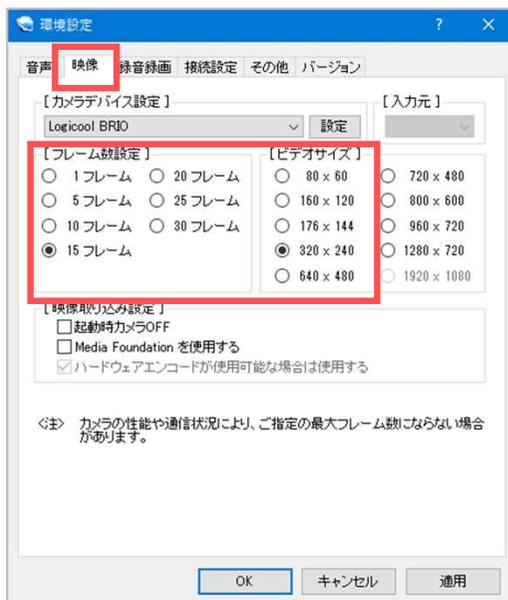
### 「音声」の各設定項目について

音声デバイス設定	接続しているデバイス名が表示されます。変更する場合はプルダウンより選択します。
エコーキャンセラ	音回りを防ぐ機能です。 ※周辺機器を接続せずに使用する場合は、「有効」にチェックを入れてください。 ※エコーキャンセラ搭載の機器をご利用の場合は、チェックを外してください。
エコーサプレッサ	エコーキャンセラよりもより強力に音回りを防ぐ機能です。 ※エコーキャンセラを有効にしても音回りがする場合は、チェックを入れてください。

### 他入室者の個別音量調整



他参加者の映像の左下にあるスピーカーアイコンにマウスカーソルを置くと、音量を調整できるバーが表示されます。バーを上下させることで個別に出力音量を調整することができます。



### 「映像」の各設定項目について

カメラデバイス設定	接続しているデバイス名が表示されます。変更する場合はプルダウンより選択します。
設定	自己映像の明るさやコントラストなどの設定を行うことができます。
フレーム数設定	自己映像のフレーム数を設定できます。(初期設定：15フレーム) ※ネットワーク環境が不安定な場合(映像や音声がかかる場合)は、フレーム数を低く設定すると送信するデータ量が抑えられ、問題が軽減することがあります。
ビデオサイズ	自己映像の解像度を設定できます。(初期設定：320×240) ※720×480以上はオプションです。 ※ネットワーク環境が不安定な場合(映像や音声がかかる場合)は、ビデオサイズを低く設定すると送信するデータ量が抑えられ、問題が軽減することがあります。

## ■ 画面レイアウトについて

初期レイアウトでは、全拠点の映像が均等な大きさに表示されています。

画面全体を大きく表示したい場合は、**ウィンドウを最大化**、もしくは**ウィンドウ枠をドラッグ**することで、自由にサイズを変更することができます。

※議長がレイアウトを固定するモード(単一ウィンドウ表示)を実行している場合は、画面レイアウトは自由に操作することができません。



ドラッグして自由にサイズ変更が可能です。



映像と資料のウィンドウをマウスで移動したり大きさを換えたりすることで、資料と映像を並べて表示することも可能です。



		2019.4		
		単位:千円		
		販売台数	販売金額	前年度同月金額
東京本社	95	¥7,600	¥5,230	
北海道 札幌支店	45	¥3,600	¥3,020	
宮城県 仙台支店	45	¥3,600	¥4,200	
群馬県 前橋支店	35	¥2,800	¥2,950	
東京都西部 吉祥寺支店	52	¥4,160	¥3,400	
東京都東部 江戸川支店	39	¥3,120	¥2,980	
愛知県 名古屋支店	60	¥4,800	¥3,605	
石川県 金沢支店	32	¥2,560	¥3,720	
大阪府 大阪支店	56	¥4,480	¥3,200	
香川県 高松支店	45	¥3,600	¥2,960	
広島県 広島支店	32	¥2,560	¥2,760	
福岡県 福岡支店	25	¥2,000	¥2,640	
熊本県 熊本支店	55	¥4,400	¥4,200	
<合計>	616	¥49,280	¥44,865	



# LiveOn 招待機能マニュアル

## — 招待される側 (PCブラウザ版) —

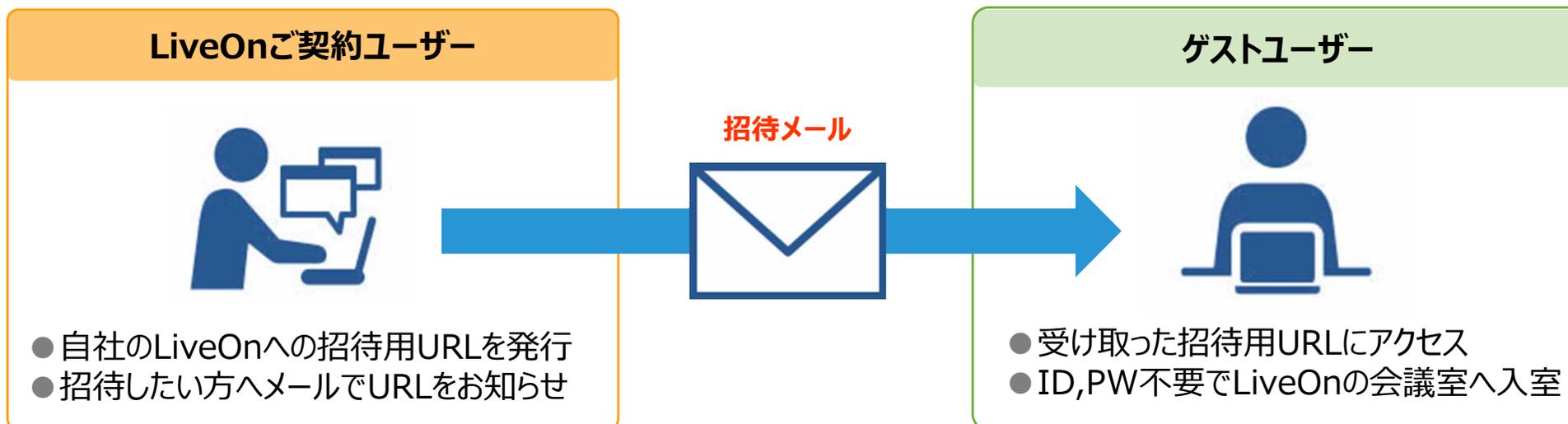
---



ジャパンメディアシステム株式会社  
JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp

「招待機能」とは、LiveOnを契約をしていない(ユーザーIDを保有していない)方をLiveOn上での会議などに招待できる機能です。  
取引先などからLiveOnの招待用URLを受け取った方は、そのURLにアクセスすることでLiveOnでの会議やセミナーなどに参加できます。

## ■ ご利用イメージ



### Point

- 取引先などの社外の方とLiveOn上で打ち合わせが可能
- 自社のID,PWを教えることなくLiveOnへの招待が可能なので、セキュリティ面も安心
- ID,PWの入力、会議室選択というステップが不要で、誰でも簡単に接続

※注意点：招待機能をご利用の場合でも、契約しているライセンス数を超えての入室はできません。

## ■ LiveOnへの接続方法

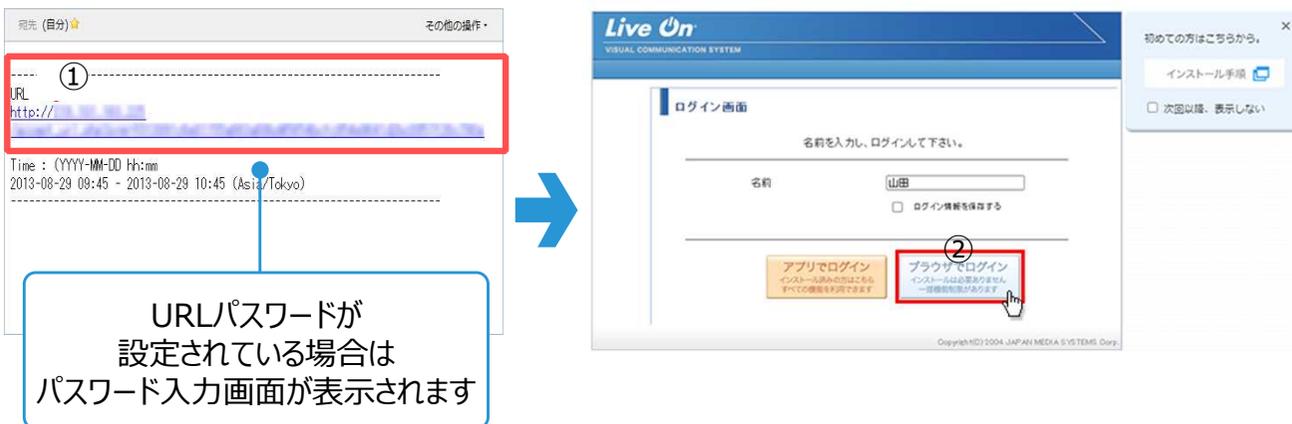
招待用URLを受け取った方は、そのURLをクリックすることでLiveOnに接続することができます。LiveOnのご契約やID,PWの入力は不要です。

LiveOnでは、LiveOnのアプリケーション(DownloaderおよびLiveOnクライアント)をPCにインストールして利用する「**アプリ版**」と、インストール不要でブラウザ上で利用する「**ブラウザ版**」があります。PCへのインストールに制限があるなどの場合は、「ブラウザ版」をご利用ください。本マニュアルは「ブラウザ版」LiveOnの操作マニュアルです。

ただし、ブラウザ版LiveOnでは一部機能に制限がありますので、ブラウザ版でご利用される場合はご注意ください。  
(※LiveOnに搭載されている機能をフルでご利用いただくためには、「アプリ版LiveOn」での接続をおすすめいたします。)

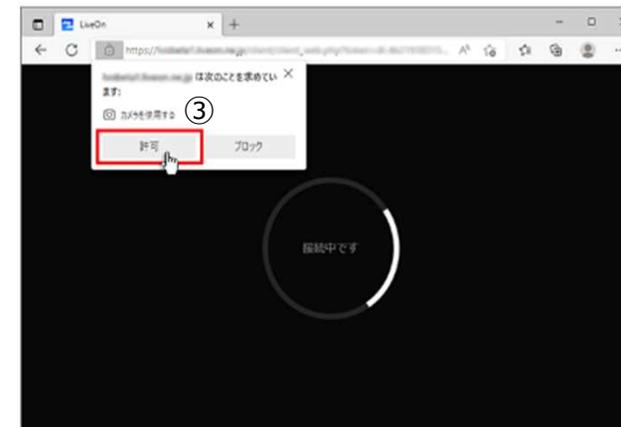
### (1) 招待用URLをクリックし、ログイン画面へアクセス

- ①招待用URLをクリックします。  
※メールのURLからうまくアクセスできない場合は、URLをブラウザに直接貼り付けてください。  
※QRコードが添付されている場合は、QRコードの読み取りでも接続が可能です。
- ②名前を入力後、「ブラウザでログイン」をボタンをクリックします。



### (2) カメラおよびマイクの利用の許可

- ③ブラウザからカメラおよびマイクの利用を確認される場合は許可してください。



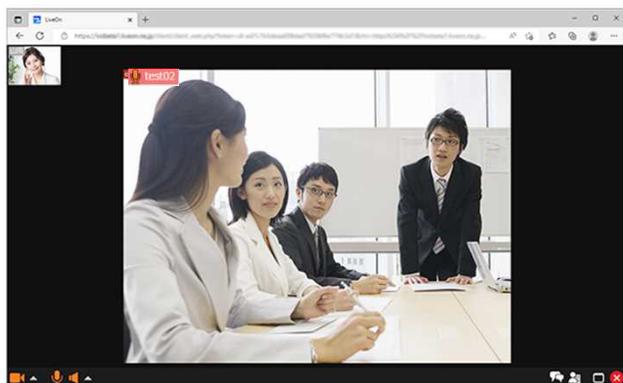
## 通常会議室 メイン画面



- ①カメラON/OFF
- ②カメラ選択
- ③マイクON/OFF
- ④スピーカーON/OFF
- ⑤マイク/スピーカー選択
- ⑥画面(アプリケーション)共有  
※オプション機能
- ⑦テキストボックス
- ⑧参加者リスト
- ⑨全画面表示
- ⑩退室
- ⑪個別スピーカーON/OFF
- ⑫個別音量調整
- ⑬相手画面メニュー
- ⑭議長権変更
- ⑮強制退室
- ⑯自己画面マイク状態
- ⑰相手画面マイク状態

## 多人数モード ※オプション機能

自己映像は左上に固定され、メインユーザーが中央に大きく表示されます。  
メインユーザー以外の発言者は音声は聞こえますが、映像は表示されません。



カメラとマイク・スピーカーボタンの隣にある  ボタンをクリックします。  
カメラ、マイク、スピーカーのデバイス選択や、映像の解像度設定などが行えます。

## 自拠点の映像・音声の設定方法



## 他入室者の個別音量調整



他参加者の映像の左下にマウスオーバーすると、音量を調整できるバーが表示されます。  
バーを操作することで、参加者ごとの出力音量を調整することができます。

## 各設定項目について

①	カメラ	映像デバイスを選択します。
②	解像度	解像度を「320×240」「640×480」から選択します。
③	フレーム数設定	秒間フレーム数を5、10、15fpsから選択します。
④	マイク	音声入力デバイスを選択します。
⑤	スピーカー	音声出力デバイスを選択します。

※Chromiumベースでないブラウザでは、スピーカーの選択を行うことができません。

※マイク・スピーカー音量は端末側の音量で設定します。

※ブラウザによっては、別のタブへの移動、最小化、バックグラウンドに移動した時にフレーム数が低下する場合があります。

LiveOnには「議長権」という概念があります。議長権は一部の機能を操作するために必要な権限です。

※議長権は**会議室に最初に入室した拠点**に自動的に付与されます。  
(会議室作成時に議長権を予約している場合は、入室順に関わらず予約したユーザーIDに付与されます)

議長権を保有している参加者は、「参加者の強制退出」「アプリケーション共有(※オプション機能)」を行うことができます。

## 議長権の有無の確認方法

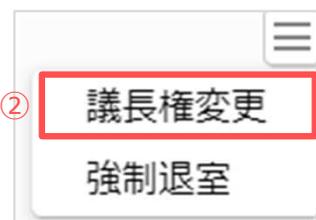
赤色：議長権あり

グレー：議長権なし



or

↓「参加者リスト」アイコン

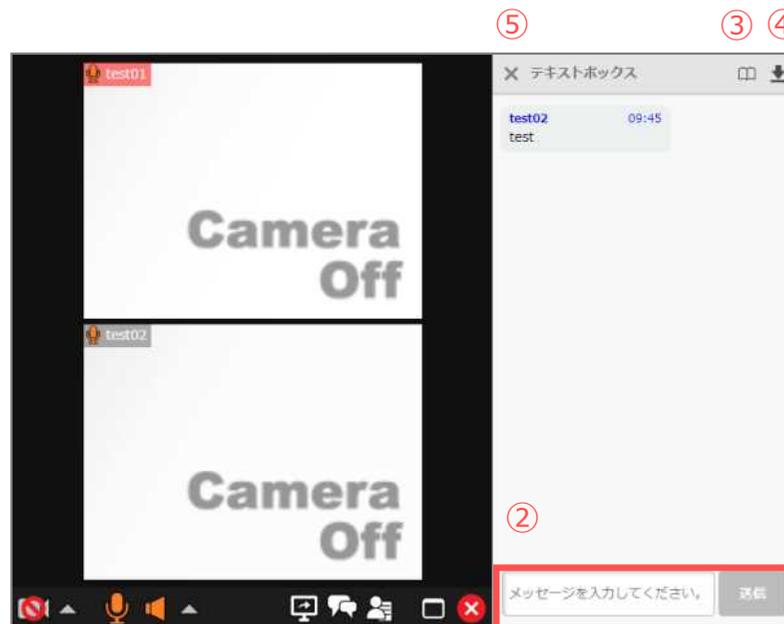
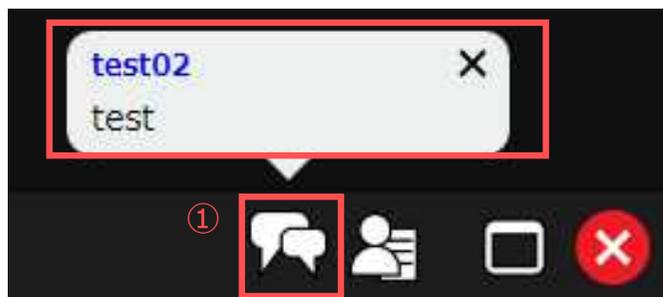


## 議長権の変更方法

- ①議長権を渡したい拠点の映像の上にあるメニューボタン、もしくは参加者リストの名前の横にあるメニューボタンをクリックします。
- ②「議長権変更」をクリックします。
- ③「●●にこの会議室の議長権を渡しますか？」とメッセージが表示されるので、「OK」をクリックすると議長権を渡すことができます。

※参加者リスト上は議長権がある拠点にのみ赤色のボタンが表示されます。

参加者全員と文字でのメッセージのやり取り(チャット)ができる機能です。発言者の名前と日時が表示され、テキスト形式で保存も可能です。



- ①テキストボックスボタンまたは参加者が発言した際に表示される通知をクリックするとテキストボックスが開きます。
- ②メッセージ入力枠に文字を入力し、「送信」を押すとメッセージが送信されます。

## 各項目について

①	テキストボックス	テキストボックス画面を開きます。
②	メッセージ	メッセージを入力後、送信をクリックするとメッセージを送信します。
③	強制表示	他参加者にテキストボックスを強制的に表示します。
④	保存	メッセージをテキスト形式でブラウザで設定されたダウンロードフォルダに保存します。
⑤	閉じる	テキストボックスを閉じます。

他入室者とアプリケーションソフトやパソコンのデスクトップを共有する機能です。※ASP版ではオプション機能となります。

↓「アプリケーション共有」アイコン

**Point** ■ パソコンで開くことができるアプリケーションであればどんなものでもそのままの形式で共有できます。

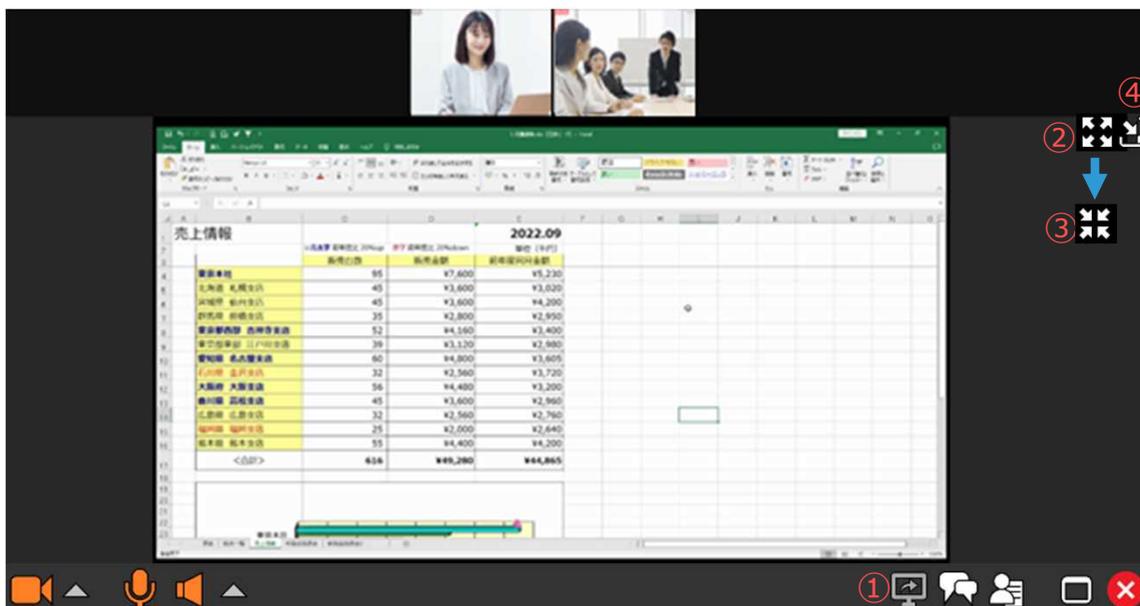


- ※ アプリケーション共有は、議長権を持つユーザーが起動することができます。
- ※ アプリケーション共有のご利用中は、映像フレーム数が制限されます。

## 共有を受ける場合

- ・議長がアプリケーション共有を起動すると、自動的に画面が映像画面表示部分とアプリケーション共有表示部分に上下分割されます。
- ・アプリケーション共有表示部分に共有されているアプリケーションやデスクトップ画面の全体が入るように、拡大または縮小して画面上に表示されます。
- ・単一のアプリケーションの共有では、共有するユーザーがPC版やMac版の場合は共有しているウィンドウサイズ、共有するユーザーがブラウザ版の場合はデスクトップ全体のサイズに合わせて表示されます。

## <アプリケーション共有時の画面(共有を受ける側)>



## 各項目について

①	アプリケーション共有	他参加者がアプリケーション共有を開始するとアイコン表示がグレーになります。
②	原寸大表示	100%の表示倍率に切り替わります。はみ出した部分はマウス操作で表示範囲を移動することが可能です。 クリックすると全体表示ボタン(☒)にかかります。
③	全体表示	表示範囲に収まるよう倍率を調整します。 クリックすると原寸大表示ボタン(🔍)にかかります。
④	最小化	共有されている画面を右下に小さく表示し、映像画面をメインに表示します。右下の画面をクリックすると元に戻ります。

## 共有を行う場合



議長権を保有した状態で、アプリケーション共有ボタンをクリックします。



共有対象を選択するダイアログが表示されます。議長からデスクトップ共有の要求を受けた場合も同様です。  
※ダイアログはブラウザによって異なります。

### ■ Chromium系ブラウザ(Chrome、Edgeなど)の場合

①「画面全体」「ウィンドウ」「Chrome(ブラウザ名)タブ」のタブから共有する内容を選択します。

②共有対象を選択します。

③「共有」ボタンをクリックすると共有を開始できます。

(複数のディスプレイを使用している場合は、「画面全体」から共有するディスプレイを選択することが可能です。)

## <アプリケーション共有時の画面(共有を行う側)>

共有している画面が右下に小さく表示されます。



クリックすると、画面が映像画面表示部分とアプリケーション共有表示部分に上下分割されます。



←最小化ボタンをクリックすると元に戻ります。